

日 時	令和7年1月16日(木) 14:00~14:45
学校名/機関名	栃木市立皆川中学校
対 象	児童 20名 教職員 5名
講 師	平野 和正 氏 (株式会社正和 代表取締役社長)
内 容	<p>中学2年生の立志記念講演として、自分の将来に対して夢や希望をもち目標に向かって努力していくことの大切さについて講話を行った。</p> <p>平野氏はメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が子供のころから使用していたマンダラチャートを例えに、夢や目標など何をやりたいかを考えることが重要で、そうすることで目標に向けてしなければいけないことが分かる。目標はすぐに達成できるものではないため、小さい事の積み重ねが必要だが、毎日思い続けて頑張れば夢は必ず叶うと伝えていた。</p> <p>皆川町は江戸時代より前から城主が続く歴史がある場所であり代々続く先祖への感謝を伝え、今自分たちがいることは保護者のおかげであり、保護者が仕事をしていることが大きいと伝えた。仕事をするためには人から信頼されることが必要で、そのためには勉強することや人との繋がりを作る必要があると伝えた。</p> <p>また、皆川中学校最後の卒業生であることは、今後、地域の人々との関わりの中で大きな話題となることを伝えて生徒を後押しした。</p> <p>最後に、今後の人生では必ず壁に当たるが、必ず乗り越えられること、助けてと言える自分づくりをするよう伝えた。</p>

